

宮崎218号北方延岡道路防護柵設置工事



NISSIN KOHGYO

信頼Reliance・創造Innovation・挑戦Challenge



がんばろう！日本

工事期間 平成 26年 8月 30日 ~ 平成 27年 3月 31日

工事目的

ガードレールとは、進行方向を誤った車両が道路の外に飛び出すことを防ぐとともに、車両乗員の傷害および車両の破損を最小限にとどめて、車両を正常な進行方向に復元させることを目的として設置する防護柵のことです。

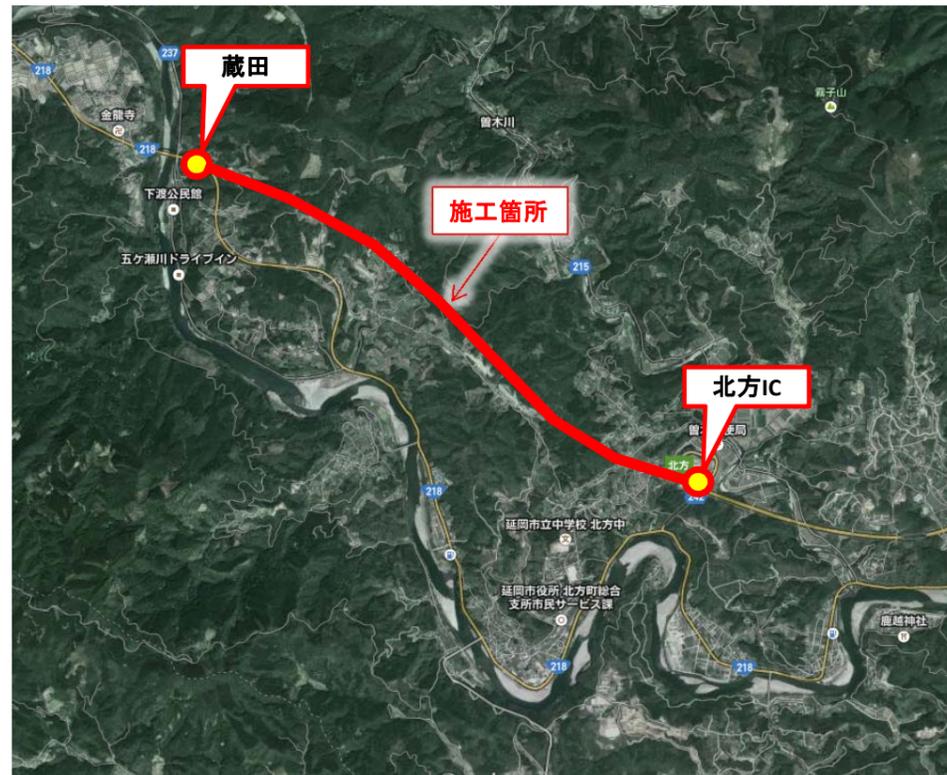
道路に沿って連続的に設置されることから道路景観を構成する要素の一つとなっており、これまでは白色が標準として用いられてきましたが、今後、「美しい国づくり」を進め日本の魅力を高めていくために、防護柵も景観に配慮しています。

今回の工事は、蔵田から北方ICまでの区間にガードレールを設置し、自動車を安全かつ円滑に通行させる為の工事です。

施工箇所

宮崎県延岡市北方町 北方IC～蔵田

総延長=4.6km



工事内容

防護柵工(ガードレール設置)

Gr-A-4E=4930m・Gr-A-2B=22m

参考写真(東九州道 北浦付近)



現場代理人



梅田 誠二

監理技術者



成岡 弘二

私達が現場にいます。
お気軽にお声をお掛け下さい。
工事期間中ご迷惑をお掛けしますが、
皆様方のご協力のほどよろしくお願い致します。

地域への皆様へ

私達 日新興業 北方防護柵作業所は、地場業者として少しでも地域の皆様のお役に立てればと思っております。何か有りましたら気軽に現場事務所まで御立寄り下さい。

現場事務所地図



早期完成に向け、安全に且つより良いものづくりを推進していきます。
皆様方のご協力のほどよろしくお願い致します。



日新興業(株) 北方防護柵設置作業所職員一同

その他、本工事についての御意見、御要望などがございましたら、お手数ですが現場事務所まで御連絡下さい。